

令和6年1月13日(土)「もりやま未来ミーティング」(対象18~39歳の若年層)
 テーマ『あなたの一票が未来を創る ～行こうよ選挙、語ろう未来!』

◎ステップ2「みんなが投票にいくためには、どうしたらいいか」

種類	意見	実施主体	法令等	備考
環境整備	オンライン投票	国	×	
	マイナンバーを利用したオンライン投票	国	×	
	オンライン投票 そのページで公約一覧を見たい	国	×	
	ネット投票 システムの改善 若年層、障がい者、老人	国	×	
	駅や買い物ついでに投票できるようにする	市選管	○	現状、期日前投票システムは全て住基専用回線(有線)を使用している(回線工事の経費大)が、今後、閉域モバイル回線(無線)(経費小)の利用を検討することで、更に様々な施設での投票環境の整備検討が可能である。※総務省推奨は有線回線であり、安全性の検証が必須。ただし、投票所運営に伴う人件費、設営費、機材費等が発生するため、費用対効果および当日投票所数と期日前投票所数とを一体として検討していく必要がある。
	いろんなところで投票できるようにする(駅前とか職場とか)	市選管	○	上記同
	期日前投票 場所を増やす 時間 日数	市選管	○	上記同
	有権者がよく行きそうな所で期日前投票できるように(モリーブ・守山駅前観光案内所)	市選管	○	上記同
	投票日をのばす	国	×	
	明るい雰囲気投票場にして欲しい	市選管	○	【取組例】市内高校生と連携し、投票所の配置デザインや飾りつけを行う等。
	投票に行きやすい雰囲気作り	市選管	○	上記同
	会場の雰囲気をよくする	市選管	○	上記同
	駐車場が広い投票所	市選管	○	自治会館等、地域施設を借用している箇所は、駐車スペースも制限されている。
	選挙休暇	国、各事業所等	△	休暇制度は各事業所で設けることもできる。
情報発信	情報の伝え方 守山市公式HP LINE	市選管、メディア等、候補者・政党	○	選挙啓発周知に更なる広告(YouTube等の有料広告)を検討。
	候補者の情報	メディア等、候補者・政党	△	選挙期間中に候補者が利用可能な情報媒体は制限がある。
	地方 共通質問	市選管・議会事務局	○	
	市民に分かりやすく情報開示	市選管、メディア等、候補者・政党	△	選挙期間中に候補者が利用可能な情報媒体は制限がある。
	当選した場合どういう順で公約が達成されるか発信する	議会事務局	○	
	過去の当選者によって成されたことをもっと発信する	議会事務局、候補者・政党	○	
	実績がわかりやすい資料をつくる	議会事務局、候補者・政党	○	
	スマホに選挙関連速報	市選管、メディア等、候補者・政党	○	
	候補者の公約、考えを一覧にまとめる	市選管、メディア等、候補者・政党	○	選挙公報を活用。それ以上の資料を作成するのは、全候補者の了承が得られれば、公平性を担保した上でなら可能か。各候補者と綿密な調整と公平性が必要となる。
	公約の比較表のようなもの	市選管、メディア等、候補者・政党	○	上記同
	ウェブ上で公約の一覧を確認できる	市選管、メディア等、候補者・政党	○	上記同
	プロフィールの紙にかかるく公約を書く	メディア、候補者・政党	○	
	ショート動画 できれば10秒 長くて30秒	市選管、議会事務局、メディア等、候補者・政党	○	全候補者の了承が得られれば、公平性を担保した上でなら可能か。各候補者と綿密な調整と公平性が必要となる。
	候補者の情報がわかりやすく動画等でまとめたサイトがあると・・・	市選管、メディア等、候補者・政党	○	上記同
	市民からの質問に対する答えービデオで回答	市選管、候補者・政党	○	
	公約の達成度をさらす	議会事務局、候補者・政党	○	

種類	意見	実施主体	法令等	備考
	公約を商業施設でヘッドホンで聞けるようにしてほしい	各商業施設	○	
	公約を分かりやすく	各候補者	○	
	立候補者が各年代向けのマニフェスト作成	各候補者	○	
	候補者の公開 ディスカッション	市選管、メディア等、候補者・政党	○	公開討論会、合同演説会の開催（全候補者の了承が得られれば、公平性を担保した上でなら可能か）
	候補者の合同イベント	市選管、メディア等、候補者・政党	○	上記同
	候補者が一堂に会するお祭り会場のような機会を設ける	市選管、メディア等、候補者・政党	○	上記同
	年齢別に投票率を公開してそれに合わせた市政を行うとアナウンスする	市選管	△	
	掲示板以外での選挙の告知	市選管	○	
	幅広い意見集めるアプリ（普段から？）定期？	市選管、メディア等、候補者・政党	○	
	市議会の傍聴を身近にYoutube配信など	議会事務局	○	既に配信
	SNS活用を増やす	市選管、メディア等、候補者・政党	○	
	ポスター等掲示物をもっとポップにする	市選管、候補者・政党	○	
	候補者にインスタ、Xなどのアカウント公開義務付け	国	×	
教育	中学校ぐらいに模擬投票	市選管、教育委員会	○	応募校のみ実施しているが、市内全小・中学校での指定カリキュラムに入れるのが1番良いが、学校側・選管ともに体制難。
	学校教育でプチ選挙的なものを開催する	市選管、教育委員会	○	上記同
	高校の授業に選挙の時間（選挙に行かないとどういふ世の中になるか）	市選管、教育委員会	○	
	選挙の教科書作成 ??（授業？）増やす（目的・意義を明確に）	国	○	
	政治の話を学校でする	教育委員会	○	
	教材の開発 実際の議題をあげてディスカッションする 学校でやりやすいようにつくる	市選管、教育委員会	○	
興味を引く	家族全員で投票すると特典がもらえる	市選管	△	投票行為への対価を行政予算として支出するのかの検討となる。
	献血のように行った人へ飲料・お菓子	市選管、商業施設など	○	上記同。商業施設等は独自に実施例あり。
	選挙に行けば特典	商業施設など	○	上記同。商業施設等は独自に実施例あり。
	投票することにメリットをつける（スーパー割引等）（例）モリーブ1000円券、滋賀割	商業施設など	○	上記同。商業施設等は独自に実施例あり。
	〇〇ポイントなどを付与	商業施設など	○	上記同。商業施設等は独自に実施例あり。
	選挙割の拡大（店舗、金額）	市選管、商業施設など	○	上記同。商業施設等は独自に実施例あり。
	マイナポイント配布	国	×	
	守山市クーポンをLINEで配布	市選管	×	
	有名人を期日前におく（TM西川）	市選管	○	
	子供も参加して楽しめる一出店など	市選管、商業施設など	○	キッチンカー等
	保育園や小学校で子供たちに用紙を配布	市選管	○	
有権者個人として	自分ごととして認識	個人	○	
	生活とのリンク感を実感	個人	○	
	政治を見る	個人	○	
	危機感！将来を含めて	個人	○	
	2人1組（団体）で行こう 見たいな	個人	○	
	選挙関連のSNS登録する	個人	○	
	自らの情報収集	個人	○	
	選挙の立候補者をしっかり調べる	個人	○	
	日常的に政治・市政への改善要望を記録しておく（マニフェストと比較）	個人	○	

種類	意見	実施主体	法令等	備考
	自分の1票で変えられるという意識を持つ	個人	○	
	行ったら何かがかわるという意識	個人	○	
	次の世代のためにという意識	個人	○	
	興味もつ	個人	○	
	自分から政治について調べる	個人	○	
	選挙の手伝いをさせる 他の市とか	個人	○	
	選挙の話をする	個人	○	
	政治の話を日常的に行う(友人、職場)	個人	○	
	いろんなところで話題に出す(わからんって言ってしまう)→みんなにきく	個人	○	
	守山市議会で議題になった事を実際にディスカッションする	個人など	○	
	家族での会話 意識up	個人	○	
	家族でそろって行く	個人	○	
	幼小教育(つれて行く)	個人	○	
	父母世代が子供をつれて投票に行く	個人	○	
議員側	議員の立案能力を高める	候補者	○	
	議員の魅力を高め、よい人が立候補してもらう(給料↑など)	候補者	○	
	議員のお固いイメージの払拭	候補者	○	
その他	選挙の義務化 or 罰則・罰金	国	×	
	世代別に出馬人選	国	×	
	選挙カー使わない 候補者はその分の補助金を他に使える	国	×	制度上、使用しない公費負担額を別項目で使える制度ではない。
	外に学ぶ 他の自治体 他の国・・・	国、選管	○	
	オンライン上で投票日のリマインド	国、市選管、メディア等、候補者・政党	○	